

令和 6 年 度

定 期 監 査 結 果 報 告 書 (後期)

香 取 市 監 査 委 員

目 次

定 期 監 査 結 果 報 告 書 (後期)

1	監 査 の 期 間	1
2	監 査 の 対 象	1
3	監査の実施内容及び着眼点	1
4	監 査 の 結 果	1

生 活 経 済 部

農 政 課	3
商 工 観 光 課	4
環 境 安 全 課	6
市 民 協 働 課	8

建 設 水 道 部

都 市 整 備 課	10
土 木 課	11
下 水 道 課	12
水 道 課	16

会 計 課	19
-------------	----

選挙管理委員会	20
---------------	----

農業委員会事務局	22
----------------	----

凡 例

- 1 歳入の対調定収入率、歳出の執行率は、下記の計算式によるものとし、原則として小数点第3位以下を四捨五入して表示した。

$$(1) \text{ 歳入の対調定収入率} = \text{収入済額} \div \text{調定額}$$

$$(2) \text{ 歳出の執行率} = \text{支出負担行為額} \div \text{予算額}$$

定期監査報告書

1 監査の期間

令和7年1月9日から令和7年2月6日

2 監査の対象

- 生活経済部 農政課・商工観光課・環境安全課・市民協働課
- 建設水道部 都市整備課・土木課・下水道課・水道課
- 会 計 課
- 選挙管理委員会
- 農業委員会事務局

3 監査の実施内容及び着眼点

地方自治法第199条第3項の定めるところにより、財務に関する事務の執行及び市の経営に係る事業の管理が、同法第2条第14項及び第15項の規定に沿っているかについて、香取市監査基準に準拠し、次のとおり監査を行った。

(1) 資料調査

事前に各課等から監査資料の提出を求め、内容等について調査検討した。

(2) 関係職員への事情聴取

関係職員出席のもと、関係書類及び諸帳簿の随時説明を求め確認を行った。

【本年度の重点項目】

「市が事務を行う任意団体について」とし、各課における任意団体に関する事務管理と預金通帳等の管理状況を検証し、適正な処理体制のもと、適切に事務運用ができているかを確認した。

4 監査の結果

(1) 契約については、競争入札に付するのが原則であり、随意契約とする場合は適正かつ明確な理由に基づくものであるかを確認した上で、透明性・公平性・経済性の確保の観点から、業務内容・実施時期等を検討し、過去の実績を安易に踏襲することなく慎重かつ厳正な契約業務にあたられたい。

(2) 各種事業への補助金等についても、前年踏襲によることなく、公益性・公平性を保ちながら、組織・団体の自主性を尊重しつつ、適正かつ効率的な事業運営となっているかを検証し、必要に応じて意見や助言などを加え、経済性も考慮しながら効果的な事業の推進を図られたい。

また、補助金等の額に変更が生じた場合は、その多少に関わらず変更決定手続きを行うべきである。適正な事務処理を徹底されたい。

(3) 地方自治法第208条では、普通地方公共団体の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとしており、また、地方自治法施行令

第143条では、相手方の行為が完了後に支出する場合の会計年度は、当該行為の履行があった日の属する年度とする旨が定められている。この会計年度独立の原則に基づき、適正な事務処理を徹底されたい。

- (4) 各種使用料等の収納率の向上のため、債権管理条例、マニュアルに基づき、各債権所管課と連携の強化を図りながら、効果的な滞納対策を講じ、早期の対応による更なる滞納額の縮減と適確な債権管理に努められたい。
- (5) 今後とも関係各課との情報共有、連携、協議はもとより、市のほか市民、公共的団体や事業者等が一体となって計画的、効率的、効果的な事業の推進が図れるよう体制を整備するとともに、常に情報収集することにより社会情勢や施策の方向性を把握し、香取市の魅力を内外へ情報発信することに努められたい。

以上の共通事項の他、各課(局)監査結果等については、次のとおりである。

生 活 経 済 部

〈農 政 課〉

1 所管事務の概要

農林水産業の振興、経営所得安定化対策を含めた米の需給安定化並びに農業振興地域整備計画に関すること。

土地改良事業、多面的機能支払及び農村環境の保全、農道の整備及び農地・農業用施設の災害復旧事業に関すること。

「地域計画」の作成支援、集落営農、農地の集積・集約化並びに農業経営基盤強化促進対策事業及び農地中間管理事業の推進に関すること。

病虫害・家畜伝染病の防除、農産物被害の防止及び農産物の生産・流通に関すること。

農業諸団体の育成及び指導、農業技術、経営の改善及び指導、都市農村交流、市民農園及びグリーンツーリズムに関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R6. 12. 31 現在）

課長、班長 3 人、主幹 1 人、副主幹 2 人、主査 5 人、主任主事 2 人、主事 5 人の計 19 人である。

課 長	農 政 班	7 人
	基盤整備班	4 人
	生産振興班	7 人（うち再任用 1 人）

3 予算の執行状況（R6. 12. 31 現在）

一 般 会 計

歳 入

（単位：円・％）

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対調定 収入率
859, 241, 000	439, 051, 579	391, 250, 319	47, 801, 260	89. 11

歳 出

（単位：円・％）

予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
1, 458, 653, 500	803, 509, 061	655, 144, 439	55. 09

4 業務の実施状況（R6. 12. 31 現在）

(1) 経営所得安定対策の実施状況

市交付金(10a 当たり)として、自給力向上作物団地化奨励金が、麦・大豆・飼料作物に 5ha 以上 2, 000 円・20ha 以上 6, 000 円、新規需要米（WCS）には 5ha 以上 4, 000 円・20ha 以上 5, 000 円、飼料用米出荷奨励金 9, 000 円が交付された。

(2) 農業経営基盤強化促進事業（農地流動化推進事業）

農地の流動化を進め、農用地の有効利用と規模拡大意欲のある農家へ農用地の利用集積を円滑に行う事業である。

利用権設定面積 526,667.1a

(3) 多面的機能支払交付金取組状況

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進し、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しする事業である。

多面的機能支払交付金取組状況は、農地維持 60 組織、共同活動 47 組織、長寿命化 43 組織である。

(4) 主な契約状況

- ・多面的機能支払交付金現地確認調査業務委託
- ・水管理システム更新工事
- ・栗源紅小町の郷の管理に関する年度協定
- ・地域おこし協力隊業務委託

5 補助金等交付状況（R6.12.31 現在）

多面的機能支払交付金 61 件に対する 250,602,580 円など、合計で 641,025,074 円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

補助金を交付している新たな 6 次産業化商品開発及び販売促進の事業に関しては、将来的に継続して展開できるよう事業の効果を検証し、より多くの事業者、生産者に恩恵が波及することを目指した支援となるよう努められたい。

〈商 工 観 光 課〉

1 所管事務の概要

中小企業資金融資、企業の誘致、中心市街地活性化等商工業の振興に関すること。
勤労者福祉等労働施策に関すること。

消費生活行政に関すること。

観光施設、観光資源の開発及び宣伝、観光諸団体の育成指導、外国人観光客の誘致等観光政策に関すること。

地域活性化施設（上仲町第一施設）に関すること。

あやめパーク、山車会館及び水の郷さわらに関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R6.12.31 現在）

課長、班長 2 人、館長 1 人、主査 4 人、主任主事 2 人、主事 5 人の計 15 人である。

課 長	商工企業誘致班	6 人	
	消費者生活センター		(他に会計年度任用職員 5 人)
	観 光 班	7 人	(他に CIR(国際交流員) 2 人)
	水郷佐原山車会館	1 人	(うち任期付 1 人) (他に会計年度任用職員 3 人)

3 予算の執行状況 (R6. 12. 31 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位：円・%)

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対調定 収入率
228, 075, 000	60, 458, 292	60, 257, 767	200, 525	99. 67

歳 出

(単位：円・%)

予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
721, 692, 936	469, 869, 245	251, 823, 691	65. 11

観光事業特別会計

歳 入

(単位：円・%)

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対調定 収入率
175, 197, 000	0	0	0	0. 00

歳 出

(単位：円・%)

予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
173, 658, 597	114, 301, 644	59, 356, 953	65. 82

4 業務の実施状況 (R6. 12. 31 現在)

(1) 佐原広域交流拠点事業 (水の郷さわら)

水の郷さわら 特産品直売所等レジ通過者 483, 598 人、総売上 947, 820, 163 円

(2) 水郷佐原山車会館及び水郷佐原あやめパーク

水郷佐原山車会館 入館者 23, 889 人 入館料 4, 684, 950 円

水郷佐原あやめパーク 入園者 59, 776 人 入園料 32, 303, 650 円

(3) 主な契約状況

- ・地域おこし協力隊活動業務委託
- ・佐原町並み交流館及び佐原三菱館の管理に関する年度協定 R6～R8 (指定管理)

- ・水の郷さわら指定管理業務に関する年度協定
- ・佐原広域交流拠点 PFI 事業に関する受託契約
- ・佐原広域交流拠点改修運営等事業に関する建設工事請負契約
- ・佐原広域交流拠点改修運営等事業に関する維持管理・運営業務委託契約
- ・水郷佐原あやめパークの管理運営に関する年度協定

5 補助金等交付状況（R6. 12. 31 現在）

全国発酵食品サミット in かとり実行委員会負担金 13,000,000 円、佐原の大祭事業補助金 20,070,000 円など、合計 137,275,391 円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

あやめパークについては、事業実績から成果の検証を行い、適切な運営のあり方を検討しながら、効率的かつ効果的な事業の推進に努められたい。

〈環境安全課〉

1 所管事務の概要

環境保全の啓発及び指導、清掃事務所、公害防止及び公害相談に関すること。

狂犬病予防に関すること。

一般廃棄物処理計画の策定及び推進、一般廃棄物の収集運搬及び処理業許可、廃棄物の不法投棄の防止に関すること。

環境基本計画の策定及び推進、地球温暖化防止対策、太陽光発電に関すること。

鳥獣の保護及び有害鳥獣の駆除に関すること。

防犯施設の設置及び管理、防犯パトロールに関すること。

カーブミラーの整備及び管理、交通安全の啓発、交通安全教育に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R6. 12. 31 現在）

課長、班長 3 人、副主幹 3 人、主査 5 人、主任主事 4 人、主事 1 人と清掃事務所に副主査 8 人の計 25 人である。

課 長	環 境 班	6 人	(うち任期付 3 人)
	監 視 指 導 班	6 人	
	生 活 安 全 班	4 人	
	清 掃 事 務 所	8 人	(他に会計年度任用職員 1 人)

3 予算の執行状況（R6. 12. 31 現在）

一 般 会 計

歳 入

(単位：円・%)

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対調定 収入率
231,856,000	6,593,363	6,580,743	12,620	99.81

歳 出

(単位：円・%)

予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
1,573,293,000	1,108,800,502	464,492,498	70.48

太陽光発電事業特別会計

歳 入

(単位：円・%)

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対調定 収入率
279,094,000	243,825,469	243,825,469	0	100.00

歳 出

(単位：円・%)

予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
277,813,000	89,890,553	187,922,447	32.36

4 業務の実施状況

(1) ごみ収集・処理状況 (R6. 11. 30 現在)

計画収集による実績は 13,948,420Kg、直接搬入は 1,424,400Kg である。

計画収集の内訳：可燃ごみ 11,880,275kg

資源ごみ 1,572,930kg

不燃ごみ 495,215Kg

(2) 交通事故発生状況 (R6. 12. 31 現在)

事故発生件数 131 件、死者数 2 人、負傷者 171 人である。

また、交通安全教育の実施状況は、幼児に対し 66 件、参加者 953 人で、高齢者に対し 3 件、参加者 180 人である。

(3) 太陽光発電施設稼働状況 (R6. 11. 30 現在)

与田浦太陽光発電施設ほか 4 施設において、売電量合計 4,184,676kwh、売電額合計 179,679,414 円 (消費税等含む) である。

(4) 主な契約状況

- ・ LED 防犯灯賃貸借 (長期継続契約)
- ・ 香取市公共用水域水質調査業務委託
- ・ 香取市小見川工業団地地下水汚染防止対策業務
- ・ ごみ出し困難者に対する家庭ごみの戸別収集業務委託

5 補助金等交付状況（R6.12.31現在）

住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金 67 件 5,729,000 円、省エネ家電製品買替え促進補助金 549 件 21,738,000 円など、合計 34,902,711 円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

補助金を交付している団体に対しては、活動の目的や効果を確認し、適正に執行されているかの検証を行い、必要に応じて意見や助言などを加え、より公平で効果的な支援のあり方を検討されたい。

〈 市民協働課 〉

1 所管事務の概要

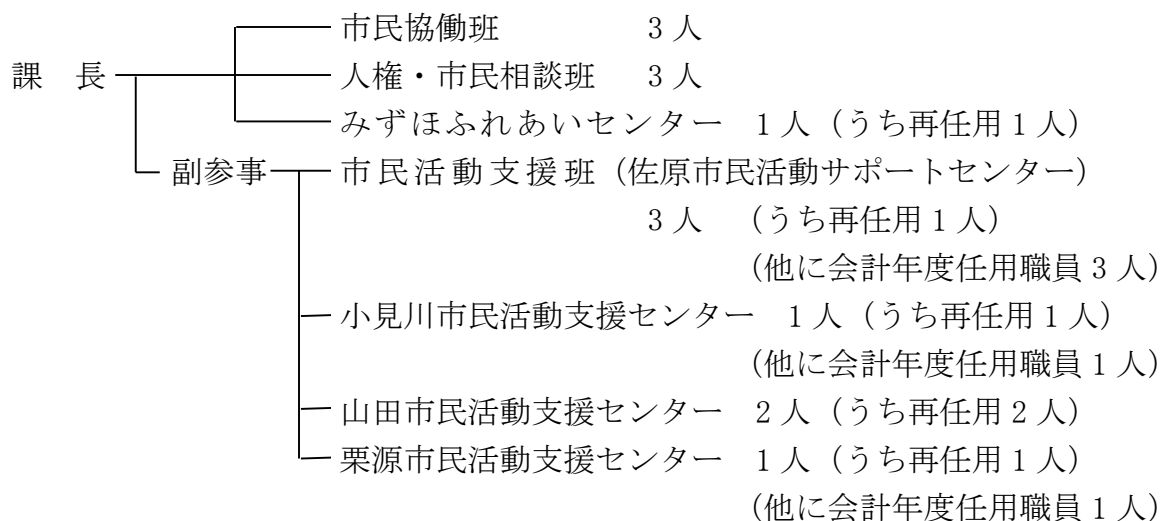
国際交流事業、行政連絡業務、自治会、認可地縁団体、地区要望、地区集会施設助成、コミュニティ助成事業、市民協働のまちづくりの推進、地域振興事業、市民活動団体等に関すること。

男女共同参画の推進、市民相談・法律相談・行政相談等各種相談、人権擁護の推進、地域改善対策、配偶者等からの暴力の防止と相談、みずほふれあいセンターの運営・管理等に関すること。

市民活動支援センター、住民自治（まちづくり）協議会及び香取市まちづくり条例に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R6.12.31現在）

課長、副参事 1 人、班長 3 人、所長 1 人、主査 3 人、主任主事 5 人、主事 2 人の計 16 人である。



3 予算の執行状況（R6.12.31現在）

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
26,226,000	13,646,439	3,101,424	10,545,015	22.73

歳出

(単位：円・%)

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
109,285,000	87,589,506	21,695,494	80.15

4 業務の実施状況 (R6.12.31 現在)

(1) 行政連絡業務及びコミュニティ助成事業

310 の自治会に対し、交付金を支給し、行政連絡業務の依頼及び自治会活動の支援を行っている。また、自治会や町内会等のコミュニティセンター建設やコミュニティ活動に必要な設備等の整備に対する助成を行っている。

(2) 人権啓発事業及び男女共同参画推進事業

香取市人権施策基本指針及び第2次香取市男女共同参画計画（令和元年度策定）に基づき、研修会等の啓発を実施している。

(3) 市民協働まちづくり活動事業

住民自治（まちづくり）協議会の設立及び活動支援を行っている。

- ・住民自治（まちづくり）協議会 23 団体
- ・市民活動支援センター、市民活動スペースの設置 4 か所
- ・地区担当職員の任命 121 人
- ・市民協働専門家委員会、まちづくり（集落）支援員の設置
- ・住民自治協議会事業補助金の交付

(4) 主な契約状況

- ・本宿コミュニティホーム解体敷地整備工事
- ・印刷機等賃貸借

5 補助金等交付状況 (R6.12.31 現在)

コミュニティ助成事業補助金や、自治会 310 団体、住民自治協議会 22 団体に対する補助金など、合計 59,183,700 円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

人口減少と高齢化の進展により、自治会等の機能維持や地区集会施設の維持管理の負担増など課題が多い中、市民協働のまちづくりの意義を再確認し、活動等の支援並びに情報発信に努め更に進展できるよう取り組まれない。

建設水道部

〈都市整備課〉

1 所管事務の概要

都市計画の計画策定及び変更、宅地開発事業等、市営駐車場及び駐輪場に関する
こと。

公園緑地、自然公園及び風致地区に関すること。

建築基準法、市有建築物の建築及び営繕に関すること。

木造住宅耐震診断助成事業及び耐震改修助成事業に関すること。

伝統的建造物群保存地区及び歴史的景観の形成に関すること。

市営住宅、空き家等の適正な管理に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R6.12.31現在）

課長、班長4人、副主幹1人、主査5人、主任技師1人、主任主事3人、技師1人、主事3人の計19人である。

課 長	管 理 班	4 人
	建築・街なみ班	5 人
	住 宅 班	4 人
	市街地・公園班	5 人

3 予算の執行状況（R6.12.31現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
116,726,000	94,948,712	56,389,936	38,558,776	59.39

歳出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
355,804,500	258,672,741	97,131,759	72.70

4 業務の実施状況

(1) 佐原駅北駐車場利用状況（R6.11.30現在）

佐原駅北駐車場は、指定管理者による管理を行い、利用台数は45,945台で、
利用料金は15,602,600円である。

(2) 都市公園の状況

都市公園を55か所管理し、その面積は約62haである。

(3) 主な契約状況 (R6. 12. 31 現在)

- ・ 橘ふれあい公園内準用河川の土砂撤去工事
- ・ 公園等維持管理業務委託
- ・ 橘ふれあい公園の指定管理業務委託
- ・ 小野川右岸美装化工事
- ・ 上川岸小公園の指定管理業務委託

5 補助金等交付状況 (R6. 12. 31 現在)

香取市危険空家除却工事補助金など、合計 5,503,000 円が交付された。

6 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

市営住宅に関しては、新たな家賃滞納者が発生しないよう早期段階での未収金回収に向けた効果的な対策を講じるとともに、滞納額の縮減に努められたい。

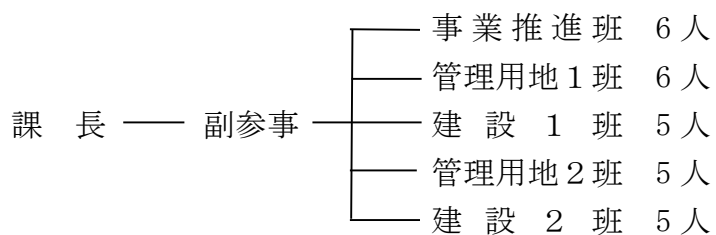
〈土 木 課〉

1 所管事務の概要

市民の生活基盤である道路・橋りょう・河川の整備、維持管理、道路占用工事許可、境界、水防、都市計画道路の整備及び地籍調査を主業務として行っている。

2 職員の配置及び組織状況 (R5. 12. 31 現在)

課長、副参事 1 人、班長 5 人、副主幹 2 人、主査 8 人、主任主事 3 人、主任技師 3 人、主事 5 人、技師 1 人の計 29 人である。



3 予算の執行状況 (R5. 12. 31 現在)

一般会計

歳入

(単位：円・%)

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定 収入率
263,149,000	58,388,243	56,120,146	2,268,097	96.12

歳 出

(単位：円・%)

予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
1, 284, 861, 819	816, 454, 687	468, 407, 132	63. 54

4 業務の実施状況（R6. 12. 31 現在）

(1) 主な契約状況

- ・道路台帳補正業務委託
- ・道路補修工事
- ・道路改良工事
- ・舗装復旧工事
- ・排水整備工事
- ・橋梁長寿命化定期点検業務委託
- ・橋梁補修工事
- ・河川護岸整備工事
- ・地籍調査業務委託

5 監 査 結 果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

道路、橋梁及び関連施設等の老朽化が進む中、優先順位を見極め計画的かつ効果的に修繕等を進め安全確保を重視した保安全管理に努められたい。

〈下 水 道 課〉

1 所管事務の概要

市民の衛生的で快適な生活環境の確保及び公共用水域の水質保全を図るため、汚水の処理及び雨水の排除を実施している。

下水道事業の調査及び計画、下水道の設置に関すること。

下水道施設の建設、維持管理に関すること。

下水道使用料に関すること。

農業集落排水事業の調査及び計画に関すること。

農業集落排水処理施設の設置、建設及び維持管理に関すること。

農業集落排水処理施設使用料に関すること。

污水適正処理構想に関すること。

合併処理浄化槽設置整備事業の調査及び計画に関すること。

合併処理浄化槽の補助金に関すること。

地域污水处理管路施設、地域污水处理施設に関すること。

2 職員の配置及び組織状況 (R6. 12. 31 現在)

課長、班長 3 人、主幹 2 人、副主幹 2 人、主査 6 人、主任技師 1 人、技師 1 人の計 16 人である。

課 長	業務推進班	5 人
	工 務 班	5 人
	施設管理班	5 人

3 予算の執行状況 (R6. 12. 31 現在)

一 般 会 計

歳 入

(単位：円・%)

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対調定 収入率
50,502,000	16,969,636	14,709,092	2,260,544	86.68

歳 出

(単位：円・%)

予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
927,146,000	904,699,950	22,446,050	97.58

4 公共下水道事業予算執行状況 (R6. 12. 31 現在)

収益的収入

(単位：円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
1,610,678,000	912,931,766	873,474,084	697,746,234	39,457,682

収益的支出

(単位：円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支出済額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,507,487,000	369,937,479	291,913,437	1,137,549,521	78,024,042

資本的収入

(単位：円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
1,079,094,000	110,020,900	110,020,900	969,073,100	0

資本的支出 (現年度)

(単位：円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,487,841,000	954,888,592	365,062,126	532,952,408	589,826,466

資本的支出（建設改良繰越）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
52,315,000	46,387,493	40,387,493	5,927,507	6,000,000

資本的支出（通次繰越）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
38,300,000	38,300,000	0	0	38,300,000

5 農業集落排水事業予算執行状況（R6.12.31現在）

収益的收入

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
243,273,000	143,254,050	139,483,250	100,018,950	3,770,800

収益的支出

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
213,917,000	84,214,962	60,955,682	129,702,038	23,259,280

資本的收入

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
139,788,000	34,548,700	34,548,700	105,239,300	0

資本的支出（現年度）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
151,439,000	114,545,876	39,580,876	36,893,124	74,965,000

資本的支出（建設改良繰越）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
44,194,000	42,564,500	42,564,500	1,629,500	0

6 業務の実施状況（R6.12.31現在）

(1) 公共下水道事業

○佐原処理区

佐原処理区の全体計画は令和8年度を整備目標としており、計画処理区域面積1,117ha、計画処理人口20,700人、当面の整備目標である事業認可計画は、計画処理区域面積615ha、計画処理人口15,400人である。

令和5年度末で470.06haが整備完了し、整備率は76.4%である。

現認可区域内の未整備地区は、玉造・橋替・岩ヶ崎・新寺・牧野・篠原地区

で、玉造分区（橋替）の面整備を実施しており、管渠埋設工事を行っている。

耐震対策については、香取市下水道総合地震対策計画（Ⅱ期）に基づき、新寺ポンプ場自家発電機設備設置工事等を実施している。

ストックマネジメント（長寿命化事業の発展的改正）については、香取市公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道管路施設点検業務委託等を実施している。

○小見川処理区

小見川処理区の全体計画は令和 8 年度を整備目標としており、計画処理区域面積 845ha、計画処理人口 15,400 人、当面の整備目標である事業認可計画は、計画処理区域面積 444ha、計画処理人口 10,300 人である。

令和 5 年度末で 323.48ha が整備完了し、整備率は 72.9%である。

耐震対策については、香取市下水道総合地震対策計画（Ⅱ期）に基づき、小見川浄化センター自家発電機設備設置工事等を実施している。

(2) 農業集落排水事業

農業集落排水処理施設は、佐原地区に 1 施設、小見川地区に 5 施設、山田地区に 1 施設の計 7 施設あり、令和 5 年度末で処理面積 258ha、利用者 2,488 人である。

各施設は平成 29 年度策定の最適整備構想に基づいて修繕及び更新を行うこととしており、今年度は機能強化事業等を実施している。

(3) 主な契約の状況

- ・香取市下水道終末処理場包括的維持管理業務委託
- ・香取市玉造分区污水管管渠建設工事業務委託
- ・香取市小見川浄化センター他 1 施設電気設備工事委託に関する協定（令和 5 年度協定）
- ・香取市浄化センター雨水沈砂池設備工事委託に関する協定
- ・香取市農業集落排水処理施設包括的維持管理業務委託
- ・八本外 1 地区機能強化工事

7 補助金等交付状況（R6.12.31 現在）

合併処理浄化槽設置整備事業補助金として 56 基に対し 34,688,000 円が交付決定された。

8 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

下水道施設及び農業集落排水施設の老朽化対策及び耐震対策を計画的かつ効果的に進められたい。

〈 水 道 課 〉

1 所管事務の概要

水道法、地方公営企業法に基づく上水道事業及び簡易水道事業を実施しており、安全な水を安定的に供給するという水道事業の目的に基づく事業経営を行い、次の事務を所管する。

職員の給与、服務及び福利厚生並びに衛生管理に関すること。

資産の取得、管理及び処分、予算及び決算、資金計画、金銭の出納及び保管に関すること。

基本計画及び業務統計に関すること。

水道料金その他収納金の調定及び収納、下水道使用料等の収納に関すること。

事業計画に基づく水道施設の工事の設計施工、維持管理に関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R6. 12. 31 現在）

課長、副参事 1 人、班長 4 人、主幹 1 人、副主幹 3 人、主査 7 人、副主査 3 人、主任主事 3 人、主任技師 2 人、主事 2 人、技師 1 人の計 28 人である。

課 長 — 副参事	管理計画班	3 人	（うち再任用 1 人）
	経 理 班	4 人	（うち再任用 1 人） （他に会計年度任用職員 1 人）
	工 務 班	11 人	（他に会計年度任用職員 2 人）
	浄 水 班	8 人	

3 水道事業予算執行状況（R6. 12. 31 現在）

収益的収入 (単位：円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
2, 048, 456, 000	1, 141, 435, 830	1, 114, 435, 813	907, 020, 170	27, 000, 017

収益的支出 (単位：円)

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
2, 124, 170, 000	717, 350, 504	717, 350, 504	1, 406, 819, 496	0

資本的収入（現年度分） (単位：円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
2, 635, 495, 000	194, 100, 000	194, 100, 000	2, 441, 395, 000	0

資本的収入（繰越） (単位：円)

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
319, 145, 493	11, 545, 493	11, 545, 493	307, 600, 000	0

資本の収入（逓次繰越）

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
1,756,266,000	0	0	1,756,266,000	0

資本の支出（現年度分）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
3,081,521,000	421,322,314	418,626,614	2,660,198,686	2,695,700

資本の支出（繰越）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
425,462,000	321,438,700	321,438,700	104,023,300	0

資本の支出（逓次繰越）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
1,780,433,000	0	0	1,780,433,000	0

4 簡易水道事業予算執行状況（R6.12.31現在）

収益の収入

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
146,473,000	43,605,740	42,263,652	102,867,260	1,342,088

収益の支出

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
144,331,000	35,133,541	35,133,541	109,197,459	0

資本の収入（現年度分）

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
100,481,000	0	0	100,481,000	0

資本の収入（繰越）

（単位：円）

予 算 額 A	調 定 額 B	収 入 済 額 C	予算残額 A-B	未収金額 B-C
37,600,000	0	0	37,600,000	0

資本の支出（現年度分）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
153,097,000	66,110,813	66,110,813	86,986,187	0

資本的支出（繰越）

（単位：円）

予 算 額 D	予算執行額 E	支 出 済 額 F	予算残額 D-E	未払金額 E-F
43,736,000	42,726,200	42,726,200	1,009,800	0

5 業務の実施状況（R6.12.31 現在）

(1) 給水状況

上水道事業の配水量は 5,419,154 m³で前年度より 1.7%の増、有収水量は 4,219,916 m³で前年度より 1.3%の減となっており、有収率は 77.8%で前年度より 2.4 ポイントの減となっている。

簡易水道事業の配水量は 251,291 m³で前年度より 7.4%の増、有収水量は 176,824 m³で前年度より 7.6%の増となっており、有収率は 70.3%で前年度より 0.1 ポイントの増の見込みとなっている。

(2) 水道事業実施状況

佐原地区では、水道事業経営の合理化及びみずほ台区域への安定的な水道水の供給を目指し、佐原地区水道事業みずほ台地区統合計画を踏まえ、配水管等の施設整備を実施し、また、老朽化した管路の布設替を進めている。

小見川・山田地区では、経営基盤の強化、水源水質の悪化対策及び栗源地区簡易水道事業の経営統合による合理化を進めている。

(3) 工事の実施状況

漏水等修繕工事は、上水道で 48 か所、簡易水道で 1 か所を実施している。

管路整備事業は、水管橋耐震診断業務委託のほか、上水道で 21 か所（うち繰越分 6 か所）の布設替工事を実施している。

水道施設統廃合事業では、大角地先配水管布設替工事などの 5 か所と小見川浄水場更新工事などを実施している。

(4) 主な契約の状況

- ・香取市水道施設運転監視及び維持管理業務委託
- ・水道料金等徴収業務委託
- ・配水管布設替工事
- ・飯島取水場導水ポンプ更新工事
- ・小見川浄水場更新工事

6 監査結果

予算の執行状況及び経理事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

老朽管の取替工事など水道施設の維持管理を計画的かつ効率的に実施し、管路の耐震化を進めるとともに、有効水量の確保に努められたい。

会 計 課

1 所管事務の概要

現金、有価証券及び物品の出納及び保管、支出負担行為の確認及び支出命令の審査、歳入歳出決算書の調製、県証紙及び郵便切手類の売り捌きに関する事務等を行っている。

2 職員の配置及び組織状況（R6.12.31現在）

課長（会計管理者事務取扱）、班長1人、主査2人、主事3人の計6人である。

会計管理者 —— 課 長 —— 会 計 班 6 人
（会計管理者事務取扱）

3 予算の執行状況（R6.12.31現在）

一 般 会 計

歳 入

（単位：円・％）

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	収入未済額	対調定 収入率
1,337,000	1,011,372	912,247	99,125	90.20

歳 出

（単位：円・％）

予 算 現 額	支出負担行為額	予 算 残 額	執行率
11,821,000	5,531,411	6,289,589	46.79

4 業務の実施状況（R6.12.31現在）

（1）主な契約状況

- ・ 派出常駐者事務手数料

5 監 査 結 果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

支出命令の審査の際、訂正が必要なものについては適宜各課へ指導を行っているが、依然としてその件数は多いと聞く。不適切な会計事務の未然防止と、担当者の資質向上を図るため、指導事項を全庁的に公開し、組織全体に浸透、徹底するよう努められたい。

選挙管理委員会

1 所管事務の概要

法令（地方自治法第186条・公職選挙法第5条）の規定により当該普通公共団体または国、県その他の地方公共団体の選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を管理する。

2 職員の配置及び組織状況（R6.12.31現在）

書記長（監査委員事務局長兼務）、主任書記（監査委員事務局監査班長兼務）1人、書記3人（監査委員事務局）の計5人であるが、選挙時においては書記39人（総務課、支所課兼務）が加わり、計44人の体制となる。

書記長 —— 主任書記 —— 書記 3人 （常時）

3 予算の執行状況（R6.12.31現在）

一般会計

歳入

（単位：円・％）

予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	対調定収入率
81,738,000	24,689,739	24,689,412	327	100.00

歳出

（単位：円・％）

予算現額	支出負担行為額	予算残額	執行率
85,173,000	36,605,855	48,567,145	42.98

4 業務の実施状況（R6.12.31現在）

(1) 選挙執行状況

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査を令和6年10月27日に執行している。

(2) 選挙管理委員会

定例3回（6/1・9/1・12/1）及び選挙時3回の計6回開催した。

(3) 啓発活動

明るい選挙啓発ポスター・標語作品を募集し、応募総数ポスター82作品、標語277作品の中から優秀作品を県審査会へ提出している。

選挙出前授業を東大戸小学校、山田小学校、佐原中学校で実施している。

衆議院議員選挙における県内一斉街頭啓発を令和6年10月19日にみんなの賑わい交流拠点コンパスで行っている。

選挙啓発として令和7年1月12日に開催される二十歳の集いの参加者を対象に模擬投票を実施する予定。

(4) 主な契約状況

- ・ポスター掲示場の設置撤去業務委託

- ・ 投票用紙計数機・交付機等の購入
- ・ 入場券作成業務委託
- ・ 期日前投票事務従事者人材派遣業務委託

5 監 査 結 果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。

若年齢層の投票率向上を目指した啓発で、新有権者となる１８歳の高校生はもとより、幼少から１７歳までをも対象とした主権者教育が重要であり、有効である。学校等との連携を一層強化し、積極的に推進されたい。

(4) 主な契約状況

- ・ 各種行政事務電算処理業務委託
- ・ 農家台帳システム賃貸借及び保守業務委託

5 監査結果

予算の執行状況及び事務処理状況は、おおむね適正であると認められた。